

第11回関西学生フランス文学研究会

日時 2023年9月15日（金）12時30分開始

於 神戸大学文学部B棟135教室

第1部（司会：堤崎暁）

- 12:30-12:40 開会の言葉(神戸大学教授 中畑寛之)
- 12:40-13:15 岡本崇宏(神戸大学博士前期課程一年)
ローラン・ビネ作品における「印象」
- 13:15-13:50 中島姫奈(大阪大学博士後期課程二年)
ドーナツ夫人のおとぎ話における「身代わりの花嫁」(仮題)
- 13:50-14:25 廣瀬睦(神戸大学博士前期課程二年)
サティにおける音楽と記録－楽譜表現の可能性をめぐって－(仮題)

第2部（司会：田伏也寸志）

- 14:40-15:15 浅野友理佳(神戸大学博士前期課程二年)
ジュリアン・グラック『森のバルコニー』における戦地の表象について(仮題)
- 15:15-15:50 松岡里奈(神戸大学博士前期課程二年)
ミシェル・トゥルニエ『ガスパール、メルキオール、バルタザール』における
黒いイエス(仮題)
- 15:50-16:25 瀬川七海(京都大学博士前期課程一年)
モディアノ『暗いブティック通り』における身体接触

第3部（司会：西村真悟）

- 16:40-17:15 松田龍之介(関西大学博士前期課程一年)
コルネイユに於ける観客の没入(仮題)
- 17:15-17:50 本郷美琴(大阪大学文学部三年)
ラブラーの作品の対極として読む『素粒子』: 巨人と現代人の身体性について
- 17:50-18:00 閉会の言葉(関西大学教授 友谷知己)

問い合わせ先：神戸大学人文学研究科 博士後期課程 田村知也
tmya0402@gmail.com